

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 健福-26 在宅福祉サービスセンター管理運営事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	高齢者いきいき課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	二階堂、御成町、台在宅福祉サービスセンターの維持管理を行い、快適な施設の環境保持を図る。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	42,580	41,120	41,890			
	(国・県)	0	0	0			
	(負担金等)	11,235	10,839	10,299			
	(一般財源)	31,345	30,281	31,591			
	人員配置数	1.2人	1.2人	1.2人			
	人件費(千円)	9,507	9,905	10,957			
	協働のパートナー	無	無	無			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	52,087	51,025	52,847			
	市民1人当りの経費(円)	293	288	298			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
		目標値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値					

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
在宅福祉サービスセンター管理運営事業	42,580	在宅福祉サービスセンター管理運営事業	49,044	今後の方向性	B	理由・手法	在宅福祉サービスセンターの維持管理を行い、利用者の利便性向上を図る。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	施設設備の経年劣化により、管理運営面での修繕に係る割合が大きくなっている。						
課題解決のための取組	定期点検及び法令点検により把握した不良箇所を修繕した。	取組の結果	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	施設設備の経年劣化により、管理運営面での修繕に係る割合が大きくなっている。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	建築住宅課が周期的に実施する公共建築物定期点検を活用し、不良箇所の把握やそれに対応するなど、計画性を持った維持管理に勤める。	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止				<input checked="" type="checkbox"/> B ※□事業完了	

評価者名

高齢者いきいき課担当課長

小宮 純

